

字とを假名諱ふ詳なりと 東照宮を氏
神とまゐる百姓あり館之の子孫とや

一多田館

江地組の多田村はあり、因幡介指として館
に二所あり、新賣石垣何乗といふもの、今因
幡は佐佐木堀形小今にあり、古門掃部といふ
百姓小館之の系書あり、に今ハ福矢
志より、とを大納言社記小曲あり、古神
殿なり、と見え、り、刈る小田記と見え、
一村ハ山王形ハ白山ホの社あり、又修験

二人あり、一人ハ古ハ社家、一ハ吹浦村進
着家の支別と

一蔵王権現又龍溪権現と

吉田組上野河村の山中にあり、社領十二石
一斗一本地方上中河村出羽守皮判也なり
社家一人あり、古神あり、銘ハ永久二年神と
一字代とあり、壬午獅子院、細永寺社領畧
記ハ神号の上龍溪ハ玉槎寺とあり、産免
蔵堂の山号なりとや

一山田館